

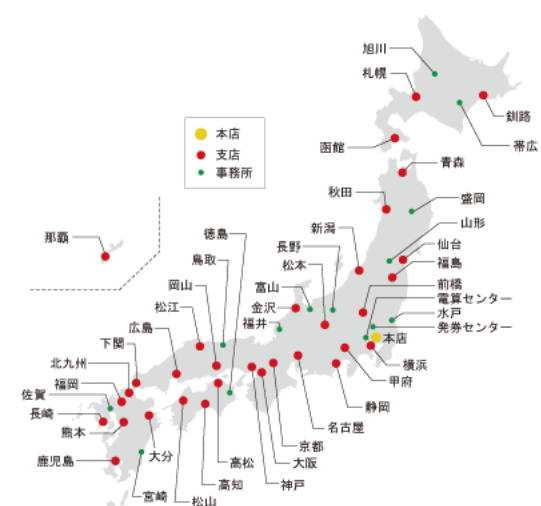
2017.10.3 日本銀行神戸支店 特別見学会

主催:(一社)神戸貿易協会 協力:日本銀行神戸支店

13:30-北口玄関⇒会議室、ビデオ上映



施設内へ入場する為の金属探知検査を受けた後、2階会議室にて日本銀行についての解説動画を鑑賞しました。内容は非常にわかりやすく、日本銀行の組織や機能について理解する事ができます。(写真中央)左側の小袋は細かく裁断された実際の紙幣となっており、参加者は持ち帰る事ができます。



日本銀行の概要

- 組織：日本銀行法に基づく「認可法人」資本金1億円の内55%が政府から45%が民間からの出資で構成
- 総裁：黒田 東彦
- 営業開始：1882年〔明治15年〕
- 主な業務：銀行券の発行・流通・管理、決済に関するサービスの提供、金融政策の運営、金融システムの安定、国の事務取扱・対政府取引業務、国際業務等
- 本支店等：本店1、支店32、海外事務所7

14:15-展示ルーム



次に展示ルームに移動しました。営業課 中村様の解説で日本銀行の歴史や紙幣に使用されている様々な印刷技術について解説頂きました。(写真中央)紙幣を製造・運搬する際の1パレット分のサンプルで40億円！！になります。(写真右)破れた紙幣を交換する際の換金率を測る展示となります。

14 : 30-展示ルーム⇒災害対応ルーム



その他にも様々な展示があり、(左写真)箱の中に紙幣をかざすと、紙幣に印刷されたホログラムが浮かび上がる展示です。(写真中央)紙幣に印刷された極小文字を虫メガネで確認できる展示となります。偽札を防止する為、高度な印刷技術が使われている事が理解できます。その後参加者は災害対応ルームへ移動しました。阪神大震災時の日本銀行の被災状況や災害対応について解説されています。当時の写真や手紙、焼けた紙幣などが展示されています。

14 : 40-営業フロア見学⇒会議室



次に1階と2階にある営業フロアを視察しました。仕事現場の為、撮影はできませんでしたが、一般的には訪れる事のないフロアの為、貴重な体験となりました。因みに1階の窓口では交通違反の罰金等の支払いにも対応しているとの事です。次に会議室に戻り展示物を確認しました。(写真中央)1億5千万円分の紙幣クズで作られたイスです。最後に参加者で記念撮影をして解散となりました。今回日本銀行の方に丁寧に解説して頂き、普段馴染みのない日本銀行について詳しく知るよい機会となりました



日本銀行は、我が国の中央銀行としてお札の発行や物価と金融システムの安定のため日々活躍しています。